

マネジメント部会と各作業部会との役割分担（案）

区分		問題認識	マネジメント部会	各作業部会 (道路、河川・ダム、営繕、港湾空港)	アウトプットイメージ
技術評価	タイプ選定	① タイプ選定が適切になされているか	<ul style="list-style-type: none"> ● 各作業部会における比較分析の視点や方法等の方針検討 ● 各作業部会における検討結果のとりまとめ ● 総合評価方式の各タイプにおいて求める技術提案（施工計画）や評価方法を踏まえ、体系の見直し検討 ● 加算方式の試行状況を踏まえ、除算方式と加算方式の棲み分けに係る検討 	<ul style="list-style-type: none"> ● 整備局等における標準的なタイプ選定方法の収集と比較分析 ● 工事の特性（工事の内容、規模や難易度、要求要件等）や地域の独自性を踏まえ、総合評価方式のタイプ選定方法に係る基本的な考え方の検討 	<p>[指 針]</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 工事特性を踏まえたタイプ選定の考え方
	評価項目の設定	② 技術提案（施工計画）の課題設定が適切か ③ 評価項目・配点が適切に設定されているか	<ul style="list-style-type: none"> ● 各作業部会における比較分析の視点や方法等の方針検討 ● 各作業部会における検討結果のとりまとめ 	<ul style="list-style-type: none"> ● 整備局等における標準的な評価項目・配点、具体的な課題設定の事例の収集と、課題設定パターンの比較分析 ● 工事の特性（工事の内容、規模や難易度、要求要件等）や地域の独自性を踏まえ、評価項目・配点、技術提案（施工計画）の課題設定に係る基本的な考え方の検討 	<p>[指 針]</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 評価項目・配点の設定に係る考え方 ● 技術提案（施工計画）の課題設定に係る考え方 <p>[事例集]</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 代表的な工種における評価項目・配点の例 ● 代表的な工種における課題設定の例
	評価方法	④ 評価基準が明確になっているか ⑤ 技術提案（施工計画）の評価が適切か	<ul style="list-style-type: none"> ● 各作業部会における比較分析の視点や方法等の方針検討 ● 各作業部会における検討結果のとりまとめ 	<ul style="list-style-type: none"> ● 整備局等における標準的な評価方法（評価基準等）の収集と、評価パターンの比較分析 ● 適切な事例・不適切な事例の収集・整理と、不適切な事例の要因分析 ● 評価にバラツキの生じない体制作りの事例収集・整理 ● 評価方法（評価基準等）に係る基本的な考え方の検討 	<p>[指 針]</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 評価方法（評価基準等）の設定に係る考え方 <p>[事例集]</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 代表的な工種における評価方法（評価基準等）の例 ● 技術提案（施工計画）の上限・下限の適切な設定の例 ● 安い技術を高く買っていると見受けられる事例 ● 技術ダンピングを行っていると思受けられる事例 ● 評価にバラツキが生じない評価体制の例
	公表結果の	⑥ 技術評価の内容をどこまで公開すべきか	<ul style="list-style-type: none"> ● 技術評価結果の公表様式、説明請求等の事例の収集・整理 ● 入札説明書の記載例や説明請求、技術評価結果の公表に係る基本的な考え方の検討 		
	検証の	⑦ 総合評価方式の適用により品質向上の効果が現れているか	<ul style="list-style-type: none"> ● 技術提案履行状況の工事成績評定への反映、以後の評価へのフィードバックに向けた検討 ● 品質向上の定量的把握事例の収集・整理 ● 品質向上の把握に係る基本的な考え方の検討 		
手続	① 手続に要する時間や負担を軽減できないか ② 技術提案に係る費用の負担を軽減できないか ③ 高度技術提案型が適切に運用されているか	<ul style="list-style-type: none"> ● 事後審査型入札方式、二段階選抜方式の試行に向けた検討 ● 高度提案型において、技術提案に係る作成費用を負担する試行に向けた検討 ● 高度技術提案型の手続の効率化に向けた検討 ● 予定価格算定、技術対話のあり方に関する検討 			